

---

# 彼氏ためなら～番外編～

ももたろす

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

彼氏のためなら〜番外編〜

### 【Nコード】

N0757T

### 【作者名】

ももたるす

### 【あらすじ】

彼氏のためなら「私」の番外編です

どおしても、先輩と別れるのは嫌・・・  
だって・・・初恋だったから・・・

入学式、貧血気味な私は今にも倒れそうな  
青白い顔色だった・・・

階段を降りていると、  
いきなり、

「顔色悪いけど、大丈夫？ 新入生だよね？」

・・・先輩だった・・・  
第一印象がチャラかった・・・

「・・・はい。大丈夫です・・・」

「本当に？ 保健室まで連れて行くのか？」

私はこの人が苦手だった・・・  
見栄をはって、

「自分で行けます・・・」

と、言ってしまった。

階段を一步踏み外し、

あと、16段は有るだろうところから、  
落ちたその瞬間！

先輩がジャンプして私を抱きかかえて  
階段から落ちたのだ・・・

一生懸命私を守ってくれた

私を守ってくれた人・・・

感謝の気持ちでいっぱいになった・・・

でも、そんな気持ちよりも

「愛しい気持ち」

でいっぱいになった・・・

私のせいで、サッカーの試合のレギュラーから外されたらしい・・・

でも、決して嫌な顔は一切なかった・・・

「おはよ！」

先輩だ・・・

「おはようございます」

「襟がおかしいぞ！新人なんだから、制服はちゃんと着るよな！」

私は下を向いていた・・・

「・・・顔が真っ赤だったから・・・

「・・・はい。」

「しんどいのか？階段から落ちるなよ！まあ、俺も人のこと言えね

えけど！あはは」

「気をつけます。」

「おう！じゃあな！」

お互い手を振った・・・

「胸が締め付けられるような感覚・・・」

多分、私はそのときから先輩のことが。



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0757t/>

---

彼氏ためなら～番外編～

2011年5月9日12時39分発行